

福田町エリアの冠水対策としてポンプ施設新規設置の検討開始！

(質問)

この地域の本市の冠水対策に対する信用を回復するためにも、ポンプを含めた田子排水機場を改めて一新するようなハードの整備が必要であり対応を求めてきた。対応可能か、対応が出来ないなら、どこに、いつまで、どのような、どのぐらいのキャパシティを持った整備をするのか伺う。

(これまでの田子排水機場のトラブル)

- 令和元年東日本台風では、電気系統が浸水し、機能不全。これにより、周辺家屋に大きな損害が発生している。
- 令和5年の大雨では、水圧が原因でゲート本体の扉が閉まらないという致命的な不具合が発生している。

(答弁 / 建設局)

●令和元年東日本台風での甚大な被害を踏まえ、優先的に冠水対策を講じる地区を定めており、当該エリアでは、田子排水機場の能力を増強する必要があります。

●現在、排水機場に隣接している水車堀内への新たなポンプ施設の設置位置や能力などについて検討を行っている。

●次年度まで、能力増強方針の検討を行い、その後、整備計画を策定、早期に工事着手出来るよう努める。



田子排水機場



水車堀
【福田町・福住町間】

福田町エリアの流域治水モデル地区の取組みの一環として、田子排水機場に隣接する水車堀に新たなポンプ施設の新規設置を検討、整備計画が予定されました！

福室排水区（高砂・白鳥）の冠水対策の進捗は！？



口径1,800mm×1機、1,350mm×2機のポンプが増設されることにより、約20㍓/秒の雨水が仙台港に排水可能となり冠水問題は大幅に改善されます。

市政報告

仙台市議会議員

田村 勝

令和7年1月発行 VOL33

phone

090-2275-3540



12月23日、条例改正案や工事請負契約など25議案が提出された仙台市議会第4回定例会が閉会となりました。人事委員会勧告に基づいた職員の給与を引き上げる条例改正案や泉区の実沢小学校を閉校して来年4月に根白石小学校に統合するための条例案、福祉プラザの大規模改修などの工事請負契約に関する議案等が可決しております。今回も一般質問に登壇しており、宮城野区に関する重要課題につき進展が期待できる答弁も引き出しております。

- ・天然記念物シロヘビの八木山動物園への展示
- ・津波浸水想定に対する対応
- ・仙台港周辺を含めた海の利活用
- ・貞山運河を越えて海へ渡れる橋の架橋
- ・領土問題の教え方
- ・市営住宅における単身世帯向けの需要と供給
- ・市営住宅における多数回落選者への優遇措置
- ・田子排水機場の増強策

令和6年第4回定例会

12月16日

本会議（一般質問）

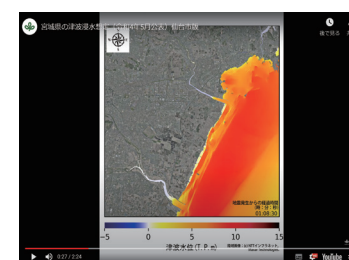


津波避難施設はどのくらい足りないのか！？

(質問)

風化とは、記憶や関心、教訓や責任を維持できないこと。本市の責任の中で、私が心配しているのは、一昨年、宮城県が公表した新たな津波浸水想定に対する責任であり、最悪な状況を想定すると、今でも仙台市の沿岸部では400人以上が亡くなるという想定でございます。これまで本市は仙台港周辺の特別養護老人ホームやマンションを避難施設に指定しておりますが、現時点でどの程度の収容人数が足りないのか。今後の確保策を含め、方向性を伺います。

(宮城野区沿岸部の津波浸水想定)



(答弁 / 危機管理局長)

●避難に必要な施設の収容人数の算定は、昼夜の人流や道路状況など、前提となる条件を整理した上でシミュレーションを行う必要があります。現在専門家の意見を伺いながら検討を進めている。

●新たな津波浸水想定公表以後、これまで鉄筋コンクリート造の市有施設や高齢者施設、マンションなど、収容人数にして約6,000人分の施設を指定してきた。

●さらに拡充するため、鉄骨造の建物の安全性を、簡易に確認する手法の整理を国や県に対して求めているとともに、かさ上げされている場所や、高架道路など、建物以外の避難先の確保も関係機関と協議を進めている。

引き続き、必要な避難施設を確保できるように取り組んで参ります。

必要な収容人数の調査と同時に、避難先として鉄骨造の施設も検討範囲に！引き続き、高架道路、かさ上げ場所を避難先として関係機関と協議中！